



教育支援センターだより

10月号 令和6年度 第7号
令和6年 10月18日発行(通算175号)

鴻巣市立教育支援センター

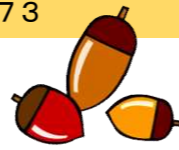
〒365-0004 鴻巣市関新田1281番地1

TEL 048-569-3181

FAX 048-569-1773

花かおり
緑あふれ
人輝くまち

- 教育相談事業
- 適応指導教室事業
- 特別支援教育事業
- 研修事業
- 家庭地域連携事業



コロナ禍以降のPTAのあり方について

教育指導員 小暮 祐一

鴻巣市PTA連合会(以下「市P連」とする。)の事務局として、市P連の各種会議に参加する機会があります。その中で、「役員のみ手がいない」「積極的に行事に参加する人が少ない」ひいては「PTAに加入しない保護者が出てきた」等々、各校PTAの組織・運営の現状をめぐり悲痛な声が聞こえてきます。

こうした状況をどうとらえ、各校PTAの代表が集まる市P連としてどう対処したらよいか、今年度の取組について鈴木会長にお伺いしました。

令和6年度鴻巣市PTA連合会会長となりました鈴木将浩です。今年度は次のような方針のもとに連合会を運営してまいります。

コロナ禍以降PTAを取り巻く環境、関わり方が大きく変わってきており、柔軟な対応や新たな役割など変化が求められ、あり方が問われてきております。それはPTA連合会も同様で、その存在意義が問われてきております。各校PTAが様々な取り組みをして変化してきておりますが、他校へは知られていないのが現状です。参考となる先進事例があるのに、共有されていないのは勿体ない限りです。そこでPTA連合会は、連合会としての自主的な事業を行うよりも、情報交換や情報共有の場を作ることが重要と考え、会議の進め方、事業内容を刷新してまいります。

具体的には下記のとおりです。

- 1 情報交換や情報共有の場の確保――本部役員会、常任理事会(各校PTA代表者)の運営の改善、PTA代表者懇談会、鴻巣市長、県議会議員との意見交換会、市議会議員(文教福祉委員会)との意見交換会などを通して、情報交換や子育て及び教育に関する意見交換と発信を行う。
- 2 会議の進め方――報告・連絡、協議にあてる時間を短縮する。情報交換・共有の時間を確保するため、会議資料の事前配布を徹底する(オンライン配信)。
- 3 事業内容の刷新――今後の予定として、毎年12月に行う「家庭教育学級(市P連講演会)」を、講師招聘の講演から、テーマに基づく小グループの協議に変更する方向で検討中です。

事務局担当としましては、「教育の振興と単位PTAの発展に努め、児童生徒の福祉を推進する(市P連規約第3条)」ために、事前の資料提供等を確実にし、会議が円滑で実りあるものになるよう尽力してまいります。関係者の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

9/10(火)
カローリング体験



Fight!



Let's教室では、秋季恒例のグラウンドゴルフの他、鴻巣市スポーツ課の協力の下、ニュースポーツのカローリングにも挑戦しました。氷上ではなく、床面で行うカーリングです。

10/1(火)
グラウンドゴルフ大会



Nice!

9月の相談状況 325件

相談内訳	R6.9月	R6.8月
相談員等の学校等への訪問	144	35
相談者来所	100	97
電話	81	41

主な相談者別内訳

小学生保護者	65	39
小・中教職員	60	24
未就学児	57	14
小学生	41	49
年長児保護者	32	8

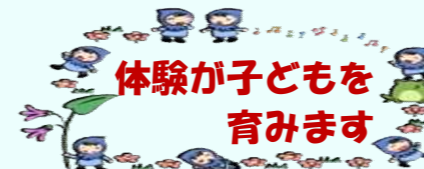
主な相談内容

性格・行動	85	35
特別支援	82	51
不登校	63	48
就学	46	14
5歳児健診	29	13

シリーズ

0歳～15歳までの一貫した教育の推進
教育の日／教育週間

埼玉県では、毎年11月1日を「彩の国教育の日」、11月1日から7日までを「彩の国教育週間」としています。教育への関心と理解を一層深め、県民全体で教育に関する取組を推進することをねらいとして、平成15年に定められました。この時期に合わせて、県内の各学校では授業公開をはじめとする様々な行事を実施しており、鴻巣市内の学校でもたよりの発行や、三者面談、音楽会、引き取り訓練、資源回収等が行われます。



体験が子どもを
育みます

このような取組を通して、学校・家庭・地域の三者連携が一層円滑となり、多様な人や物と直接ふれあう体験の場の充実が期待されます。何しろ、子どもたちの成長には豊かな体験活動が欠かせません。例えば、成人を対象とした諸調査によると、次のように子どもの頃の様々な体験が大人になってからの生き方や考え方につながる人が多いようです。

自然

子どもの頃に自然体験が多かった大人ほど、人間関係能力が高い傾向にあります。

人

子どもの頃に友達とよく遊んだ大人ほど、自尊心が高い傾向にあります。

本

子どもの頃の読書活動が多い大人ほど、未来志向や社会性などの意識・能力が高い傾向があります。

家族

子どもの頃にお手伝いをよくしていた大人ほど、友達を思いやる気持ちが高い傾向にあります。

地域

先生や友達、近所の人など周りの人から褒められる経験が多かった人、また、その経験に加え、叱られた経験が多かった人ほど、「社会を生き抜く資質・能力」の高い人が多くなる傾向があります。



10・11月の行事予定

月	日	曜	行 事
10	1	火	Let's教室 グラウンドゴルフ大会
	15	火	Let's教室 サツマイモ収穫
	16	水	就学支援委員会③ 15:00
	22	火	ふるさと館防災訓練
	24	木	まなびの教室 14:00
11	31	木	Let's教室 調理実習
	初旬		Let's教室 花壇植え替え
	7	木	鴻巣市教育研究実践発表大会
	19	火	就学支援委員会④ 15:00
	28	木	まなびの教室 14:00

※予定は、都合により変更になる場合があります。



1年の
折り返し

10月を迎え、今年度も半分が経過しました。当センターで4月からの半年間にお受けした相談件数は、昨年度同期を200件近く上回っています。

研修や会議でお見えになる方々も多く、引き続き「信頼され、開かれた教育支援センター」を目指してまいります。

